

年 組 名前:

# 平均気温最高／最も遅い猛暑日 県内9月記録的残暑

甲府地方気象台は2日、山梨県内の観測全10地点で、9月の月平均気温が観測史上最高を更新したと発表した。甲府や河口湖は、最高気温や最低気温の月平均も統計開始以降最も高くなった。甲府は9月28日に観測史上最も遅い猛暑日（最高気温35度以上）となり、専門家は「記録的に残暑が厳しい9月となった」と話した。

気象台やNNS気象情報室によると、9月の県内は太平洋高気圧に覆われて晴れ、各地で気温が高い日が続いた。月平均気温は甲府が26.7度、これまで最高だった2019年9月の25.2度を超え、1994年の観測開始以降で最も高くなった。このほか、南部25.8度、勝沼25.7度、大月24.2度、河口湖21.6度など、全10地点で観測史上最高を記録した。

最高気温の月平均は甲府が32.5度で過去最高だった19年（31.2度）を上回り、河口湖は27.0度で10年（25.9度）より高くなった。最低気温の月平均も甲府22.6度で07年（21.6度）より高く、河口湖は17.3度で、1999年

17.1度の記録を上回った。9月28日の最高気温は甲府で35.4度、河口湖で30.5度を記録し、甲府は観測史上最も遅い猛暑日、河口湖は最も遅い真夏日（最高気温30度以上）となった。これまで最も遅い記録は甲府、河口湖とも9月22日だった。

NNS気象情報室の担当者「平均記録で1度以上も更新するのはあまり例がなく、今年の9月は記録的な残暑だったと言える」と語った。

〈宮川祐介〉  
関連記事18面

今年9月に県内観測地点で更新した主な記録

	地点	今年の記録	過去の最高記録 カッコ内は記録した年
月平均気温(℃)	甲府	26.7	25.2(2019)
	河口湖	21.6	20.6(1999)
	大泉	22.9	21.0(2022)
	葦崎	24.9	23.7(1999)
	勝沼	25.7	24.0(2019)
	大月	24.2	22.9(1999)
	甲府・古閑	23.3	21.9(2019)
	身延・切石	25.2	23.9(1999)
	山中湖	20.6	19.3(2022)
	南部	25.8	24.5(2019)
最も遅い猛暑日	甲府	9月28日	9月22日(2010)
最も遅い真夏日	河口湖	9月28日	9月22日(2010)

(2023年10月3日付 山梨日日新聞1面)

問1 山梨県内の今年9月は、残暑が厳しい記録尽くめの気候でした。今年9月に記録した気温について

答えてください。

- ・月平均気温 → 甲府.....度、勝沼.....度、山中湖.....度
- ・最高気温の月平均気温 → 甲府.....度、河口湖.....度
- ・最低気温の月平均気温 → 甲府.....度、河口湖.....度
- ・28日の最高気温 → 甲府.....度、河口湖.....度

問2 甲府は、最も遅い猛暑日を記録しました。以前の記録から何日遅かったですか。

.....日遅かったです